



2 エッセイ／“おかね”を語る
お金と自由と友達 俳優・タレント ウエンツ瑛士



4 インタビュー／扉を開く
齊藤俊一 東京港醸造株式会社社長・株式会社若松社長
蘇った「江戸の酒蔵」の無形資産



9 地域の底力——青森県青森市
**官民の連携を礎に市民の力を引き出し
 未来への前進を図る青森県青森市**

17 特別インタビュー
植田総裁に聞く 日本銀行総裁 植田和男

21 72年間の金融広報中央委員会の歩み 金融広報中央委員会

日本銀行のレポートから

26 「経済・物価情勢の展望」(展望レポート) —2024年1月—

28 「地域経済報告」(さくらレポート) —2024年1月—



29 トピックス
「CBDCフォーラム全体会合(第2回)」を開催(1月)ほか

31 AIR MAIL from London
歴史ある金の保管庫

表紙のごとば

日本銀行金沢支店は、明治四十二年(一九〇九)に、全国では九番目、日本海側では初の出張所として金沢市香林坊(こうりんば)に開設されました。香林坊は商業の中心地であったほか、石川県の政治・経済の中心地として重要な地域でした。

その後、初代店舗の建設から四五年たった昭和二十九年(一九五四)に同じ場所二代目の店舗が建設されました。

三代目となる表紙の店舗は、駅西(まきし)新都心と呼ばれる金沢市広岡の地に建設され、令和五年(二〇二三)十一月に移転しました。これは香林坊の地に支店が開設されてから初めての移転です。

地上三階建ての新店舗の建物の外装材にはステンレスパネルを採用し、金沢の街並みの「黒瓦」をイメージしたダークグレーに仕上げました。また、内装材の一部には戸室石(とむろいし)や能登ヒバ等地元産材を使用するなど「地産地消」に取り組みました。

新店舗となった金沢支店は、今後も金沢の地で地域経済の発展を見守り続けていきます。

*三代目新店舗については、広報誌「にちぎん」

二〇二三年冬号「FOCUS」BOJ

④ 日本銀行金沢支店 金沢支店移転プロジェクト」に記事を掲載しています。



表紙・画 北村公司